



「任意期間での CPD 取得証明書発行」および 「資格取得点数表に追加した資格」ほかについて

1) 任意期間での CPD 取得証明書発行が可能に

平成 14 年に設立した「農業農村工学会 技術者継続教育機構（以下：当機構）」は、多くの皆様からご支援とご協力を賜り、CPD 個人登録者数は平成 28 年度末時点で 1 万 5 千人台となりました。

登録者の増に伴い、研鑽された技術力を証明するための「CPD 取得証明書」の発行件数も年々増加し、平成 27 年度は過去最多の 3,361 枚を発行しました。

ところが、これまで当機構が発行する「CPD 取得証明書」は“年度単位（4 月から翌年 3 月まで）”での算出・発行であったことから、多くの CPD 個人登録者から“任意期間での証明書は発行できないか”との要望が寄せられていました。

当機構では、そのような利用者ニーズに応じて、平成 29 年 1 月 16 日より、“12 カ月単位での任意期間”での「CPD 取得証明書」の発行サービスを開始いたしました。

算出条件は次のようになります。

- ① “年間上限値”を“12 カ月上限値”と読み替えて、算出した記録に適用いたします。
- ② 実施日が複数日にわたる研鑽記録の場合は、その記録の最終日が希望する任意期間に含まれる記録を算出いたします。

(例えば、平成 28 年 5 月 9 日から遡って 12 カ月間の CPD 取得証明書を希望する場合、「記録の最終日が平成 27 年 5 月 10 日以降の 12 カ月間に含まれる記録」が対象となります。)

| 平成27年 | | 平成28年 | | 希望する任意期間(12ヶ月) | 任意期間に含まれる研鑽記録 |
|----------------------|--------------------|-------------------|----------------------|-------------------------|---------------|
| 5/1~10 A研修 を受講 | 5/11 B研修 を受講 | 5/1 C研修 を受講 | 5/8~10 D研修 を受講 | | |
| ← | | ← | | 「H28年5月9日から遡って12ヶ月」の場合 | A・B・C研修 |
| ← | | ← | | 「H28年5月10日から遡って12ヶ月」の場合 | B・C・D研修 |

なお、任意期間での算出が可能となったことから、今後は「○か月間にかけて社内研修を○回受けた」といったような長期間にまたがるようなご申請は極力避けていただき、1 研鑽記録ごとに Web 申請されますよう、お願いします。

2) 「資格取得点数表」に追加した資格

「資格」を取得された場合、当機構では CPD 運営委員会が定めた「資格取得点数表」に従って、cpd 値を付与しています。

平成 28 年 10 月 31 日に開催した同委員会において、日本森林技術協会が資格を付与する次の 2 資格を新たに「資格取得点数表」に追加されました。

○「林業技士」(5cpd)

○「森林情報士(1 級・2 級)」(5cpd)

なお、「資格を取得した年度」が対象であり、それを証明するため「合格証」の提出が必要となります。

3) 「通信教育制度」の利用状況

当機構では遠隔地に在住され、認定プログラムに参加することのできない CPD 個人登録者に対し、研鑽機会の支援を目的に、平成 17 年度から「水土の知」を活用した「通信教育制度」を運用しています。

通信教育問題への解答者数は、各地方の中心都府県よりも周辺府県の方が 4 倍程度多く、通信教育制度による獲得ポイントも中心都市在住者よりも周辺都市在住者の方が多くなっています(平成 27 年度実績)。このことから、「水土の知」を通じた「通信教育制度」は、大都市と地方の cpd 値の獲得ポイント格差の是正に対し、一定の効果を上げているものと評価しています。

なお、解答者数は毎年増え、平成 28 年度は過去最多の 2,319 人が解答され、「通信教育制度」のみでの年間平均取得値は 16.57cpd でした。まだ利用されていない CPD 個人登録者は、是非ご利用ください。

通信教育への年間解答者数

